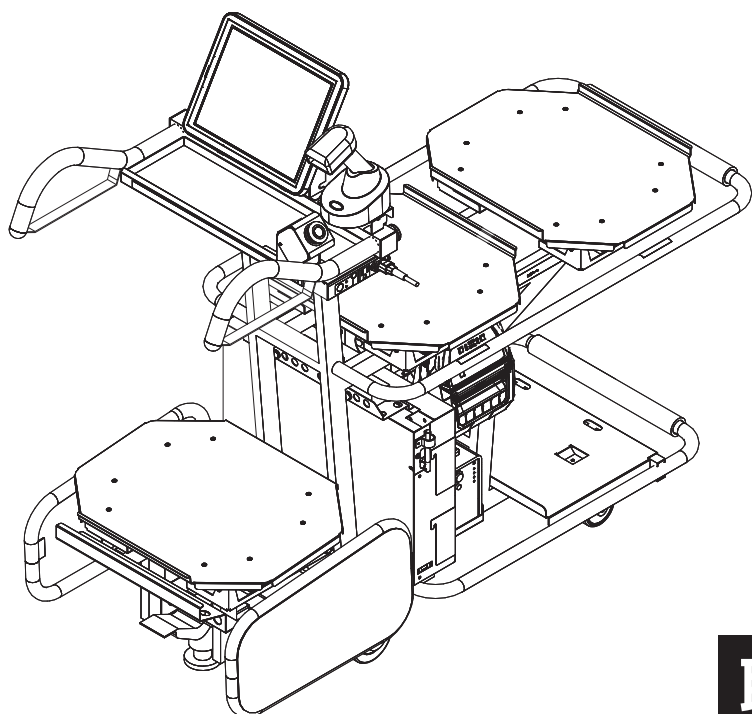


計量検品機能搭載ピックアップカート

さいまるカート V4



取扱説明書

警告

- この説明書を読み、理解するまでは、据付、操作および保守・点検を行わないでください。
- この説明書は、機器の据付、操作および保守・点検を行う場合、いつでも調べられるように大切に保管してください。

はじめに

このたびは、イシダ計量検品機能搭載ピッキングカート「さいまるカート V4」をご購入いただき誠にありがとうございました。

本書は、「さいまるカート」の縦3タイプを代表に本製品の構成やシステムの起動方法、およびご使用上の注意点などについて説明しています。

実際の運用方法については、別冊のさいまるカート操作説明書「カート操作編」をご覧ください。

「さいまるカート」を効果的にご活用いただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。また、お読みになった後も大切に保管してください。

本書に従わなかった場合、重大な事故に結びつくことがあります。

おねがい

- 本書の内容を無断で転載することを固くお断りします。
- 製品の改良などにより、本書の内容の一部、製品と合致しない箇所の生じる場合があります。ご了承ください。
- 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 万全を期して本書を作成していますが、内容に関して、万一間違いやお気づきの点がございましたら、ご連絡いただきますようお願い申し上げます。
- 乱丁本、落丁本の場合はお取り替えします。最寄りの弊社販売店までご連絡ください。
- 機器、システムの本体トラブルについては、個々のメンテナンス契約に準じた対応をさせていただきますが、本体トラブルによる作業ストップなどの副次的トラブルについては、その責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品内のコンテンツ(画像、イラスト、その他)の著作権は、著作権法によって守られています。これらのコンテンツを株式会社イシダの許諾なく無断で複製・改変・配布することを一切禁止します。

重要なお知らせ

警告

- 本製品には、潜在する危険があることを知らねばなりません。従って本製品の据付け、操作および保守・点検を行う場合には、必ず本書に従ってください。
- もし本書に従わないか、あるいは不注意や誤用・無断改造によって発生したいかなるケガや損害についても、株式会社イシダおよびその販売会社は責任を負いません。

- 株式会社イシダは、本製品が仕様適合していることを保証します。不適合については、保証期間内に限り、お買い上げの販売店にて無償で修理又は交換します。
- 不適合により生じた損害については、当該不適合の存在した本製品単体の価格を上限として賠償するものとします。ただし、逸失利益、特別損害（予見可能の有無を問わない）、拡大損害および間接損害については、損害賠償の範囲から除外されるものとします。
- 次の例示されるような場合は、保証対象となりません。
 - ① 取扱上の不注意（過失）による故障の場合
 - ② 本製品が仕様書、本書等および注意書等に定められた条件または範囲を逸脱して使用された場合
 - ③ 当社の事前の承諾を得ることなく、本製品の改造、移設または他の機器への連動などを行った場合
 - ④ 故障の原因が本製品以外にある場合
 - ⑤ 純正部品以外の部品を使用した場合
 - ⑥ 天災、火災、不測の事故その他の不可抗力の場合
- 保証は日本国内での使用に限り有効とします。
- 保証期間は、納品後6か月とします。
- 本書等は株式会社イシダの重要な秘密情報が含まれます。事前の許可なく無断で複製・改変・配布その他不適切な利用や第三者への開示を行うことは厳重に禁じています。
- 本書等において掲載されているすべての内容の著作権は、株式会社イシダに帰属しています。事前の許諾なく無断で複製・改変・配布等を行うことは、法律により禁止されています。
- 株式会社イシダは、従業員が本製品を理解する目的に限り、本書等を複製・複写することを許諾します。
- 株式会社イシダは、本書等および本製品に関するノウハウを独占的に保有しています。株式会社イシダは、本書等に定められた条件および範囲で、かつ、本製品を使用・維持する目的に限り、ノウハウを使用する譲渡不可・非独占的な使用権を承諾します。
- 付属のクリーナー容器に記載の注意事項を必ず確認してください。

お客様窓口

製品に同梱されています、イシダ全国サービスネットワーク図をご覧ください。

製造元

株式会社 イシダ

本社 〒606-8392
京都市左京区聖護院山王町44
電話：075-751-7104（直）

東京支社 〒173-0004
東京都板橋区板橋1丁目52-1
電話：03-3962-6204（直）

電波に関する注意事項

本製品が IEEE 802.11b/g/n 規格の通信時に使用する 2.4GHz 帯の電波は以下の機器や無線局が運用する同じ周波数帯を使用します。

- 産業科学医療用機器・デジタルコードレス電話（FHSS WDCT 方式）
- Bluetooth（IEEE 802.15.1）
- 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局、移動体識別用の構内無線局（免許を要する）、移動体識別用の特定小電力無線局（免許を要しない）
- 登録局（2450MHz 帯を使用する適合表示無線設備の構内無線局）
- 電子レンジ（周波数 2.45GHz のマイクロ波）
- VICS（高速道路に設置された電波ビーコン）
- 2.4GHz 帯のアマチュア無線局・他の同種無線局

また、本製品を使用する際には上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがありますので、下記の事項にご注意ください。問題が発生した場合または問題が発生する可能性がある場合は速やかに本製品の使用を中止するようにお願いします。






1. 本製品をご使用になる前に、設置を行う周辺で上記の機器や無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合、速やかに本製品の使用周波数（チャンネル）を変更するか、使用場所の変更や運用を中止するなど、電波干渉を回避してください。
3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、問題が発生した場合にはお買い上げの販売店またはメーカーまで、お問い合わせください。

本取扱説明書に関して

本書の内容につきましては、万全を期して作成しましたが、万が一、不明な点や誤りあるいは質問がありましたら、型式、およびプロジェクト No. をお調べのうえ、購入先、または当社お客様窓口にお問合せください。型式および製造番号は、本製品に貼付けてある銘板に表示してあります。

本書の内容は、将来予告なしに変更することがあります。

以下のマークが持つ意味を理解し、本書の指示に従ってください。

警告用語	意味
 危険	回避しないと死亡または重傷を招く、差し迫った危険な状況の場合に使用しています。
 警告	回避しないと死亡または重傷を招く可能性がある危険な状況の場合に使用しています。
 注意	回避しないと軽傷または中程度の障害を招く可能性がある危険な状況の場合、または機器・装置が損傷する場合に使用しています。
注記	特に注意を促したり、強調したい情報について使用しています。
 参考	操作を行うときに参考になる情報について使用しています。
 参照	操作を行うときに参照するページについて使用しています。


使用上のご注意

取扱上の注意事項

本製品を安全に取り扱っていただくために、守らなければいけない注意事項について説明します。



- ・ 本製品を改造したり、分解したり、指定外の部品を取り付け・取り外したりした場合、重大な事故、けがの原因、故障の原因になります。
(その後の品質は保証いたしかねます。)
- ・ 以下は感電およびショートの原因になります。
 - ・ 連結充電ボックス及びバッテリーの通電部分には触れないでください。
 - ・ 濡れた手でプラグを抜き差ししないでください。
- ・ 以下は火災（発火・発煙）および故障の原因になります。
 - ・ プラグおよび電源ケーブルは加工しないでください。
 - ・ 電源ケーブルを引っ張ったり、傷つけたり、加工しないでください。芯線が破損する恐れがあります。
 - ・ 本製品に直接水をかけないでください。
 - ・ 異常時（こげ臭いなど）は使用を中止して、バッテリーの出力スイッチを「OFF」にして電源ケーブルを取り外してください。異常が見受けられた場合は使用を中止して、お買い上げの販売店へ連絡してください。
 - ・ 指定された電源電圧以外では使用しないでください。
 - ・ 本製品内部に異物（金属類、燃えやすいものなど）を入れないでください。
 - ・ 引火性ガス、腐食性ガスのある場所で使用しないでください。
 - ・ 本製品を充電する際は、充電コードを全て引き出してください。
コード自体の発熱により故障の原因になることがあります。
 - ・ 掃除を行う場合は、バッテリーの出力スイッチを「OFF」にして電源ケーブルを取り外してから行ってください。
 - ・ バッテリーの出力スイッチを「ON」にしたまま、コンセントを抜き差ししないでください。
- ・ 以下は事故および怪我の原因になります。
 - ・ 傾斜した場所で停車しないでください。本製品が自重で動き出す可能性があります。
 - ・ 人や物にぶつけた場合、怪我または事故の原因となります。車間距離を十分に取り、細心の注意を払って運転してください。
 - ・ 本製品を運転する前には、各部のカバーが取り付けられていることを確認してください。
 - ・ スキャナの光源を覗き込むことや、光線を人の目に向けないでください。
直視し続けると視力障害を起こす恐れがあります。
 - ・ 床掃除などに水を使用される場合には、水の跳ね返りが本体にかからないように注意してください。故障や汚れ付着の原因にもなります。
 - ・ 充電中はバッテリーのACアダプターにふれないでください。一部が高温になり、やけどの原因となることがあります。

 注意

- 次のような場所での使用は避けてください。故障の原因になります。
 - 低温、低湿または高温、高湿の場所
 - 直射日光のあたる場所
 - 水のかかる場所
 - 振動の多い場所
 - 床が不安定な場所
 - 冷気が直接あたる場所
 - チリ、ホコリなどの多い場所
- 警告ラベルを傷つけたり、はがしたりしないでください。警告ラベルがはがれたり、汚損したりした場合は、お買い上げの販売店までご連絡ください。
- 以下は破損および故障の原因になります。
 - 本製品の上に工具などを置いて運転しないでください。落下して本製品が破損することがあります。
- 以下は故障の原因になります。
 - 精密機器なので、衝撃を与えないでください。
 - 操作部を持って本製品を移動させないでください。操作部の破損の原因になりますので、ハンドルを持って移動してください。
 - 検品載せ台の上に乗らないでください。
 - 他のアプリケーションをインストールしないでください。
 - テレビ・ラジオの近くで使用しないでください。本製品は電波を発信していますので、近くのテレビ・ラジオに雑音が生じる恐れがあります。
 - 充電ケーブルは必ず付属品をご使用ください。
- 本体のお手入れには、固く絞った柔らかい布でから拭きするか、中性洗剤をご使用ください。シンナーなどを使用すると変形や故障の原因になります。また、本製品には直接水や洗剤をかけないでください。
- 鋭利な形状のものでタッチパネルに触れないでください。タッチパネルに傷が入り正常に機能しなくなる恐れがあります。
- ラベルはイシダ推奨品をお使いください。また、ラベルは高温・多湿な場所に保管しないでください。
- 水平な場所で止まった状態で計量・検品を行ってください。不安定な場所や動いている状態では正確に検品できません。
- 車輪の通行を繰り返すことにより床の塗装が自然摩耗することがあります。

充電電池の取り扱い

バッテリー、ハンディスキャナ、ラベルプリンタには充電電池が使用されています。

警告

- ・ 液漏れした場合は素手で触ったり火気を近づけないでください。やけど、火災の原因になります。使用を中止して、お買い上げの販売店へ連絡してください。
- ・ 分解したり、改造したりしないでください。異常な発熱、故障、破裂、発火の原因になります。
- ・ 直射日光のあたる場所に置かないでください。異常な発熱、故障、破裂、発火の原因になります。
- ・ 水をかけたり強い衝撃を与えないでください。異常な発熱、故障、破裂、発火の原因になります。

注意

- ・ 充電するときは専用機器を使用してください。指定外の機器を使用して充電を行った場合、故障の原因になります。
- ・ 使い終わった充電電池は、各接続器の取扱説明書記載「廃棄方法」の指示に従ってください。
- ・ 充電電池を輸送する場合は、関連する法律に従ってください。

ソフトウェアに関するご注意

本製品は、当社が著作権を保有する、または第三者から当社が許諾を受けた、プログラムまたはソフトウェア（以下、単に「ソフトウェア」といいます。）を使用しています。

以下の内容はこの「ソフトウェア」をご使用頂くお客様に、ご理解と使用上のご注意をお願いするものです（なお、「ソフトウェア」のうち、オープンソースプログラム、フリーソフトウェア、または当社が第三者から許諾を受けたプログラムについては、以下の内容にかかわらず、それぞれが定める規約・ライセンス条件（以下、単に「第三者規約」といいます。）によります。第三者規約と、以下の内容や当社とお客様との契約その他の合意との間で矛盾・抵触が生じた場合は、第三者規約の記載が優先されるものとします。）。

「ソフトウェア」がインストールを必要とする場合はインストール実行時、それ以外の場合は、本製品の使用を開始した時点で以下の内容に同意したものとみなします。

この「ソフトウェア」についてはお客様に以下の事項についてご了承をお願いいたします。

1. お客様は、自らまたは第三者をして、当社が書面により認めた場合を除き、「ソフトウェア」の複製、公衆送信もしくは移設（他の装置でのご使用）、本製品から「ソフトウェア」を分離して、「ソフトウェア」の譲渡もしくは貸与を行わないでください。
2. お客様は、自らまたは第三者をして、「ソフトウェア」の改変・翻案、もしくはリバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブル等、現状から変更する行為（以下「変更行為」といいます。）を行わないでください。お客様の変更行為により、何らかの欠陥・故障等が生じたとしても、当社および販売店等は一切の保証をいたしません。また、変更行為の結果、万一お客様に損害が生じたとしても当社および販売店等は責任を負いません。
3. 「ソフトウェア」は当社からお客様に使用を許諾しているもので、お客様へ権利を譲渡するものではなく、お客様は、第三者に使用権を譲渡し、または再使用許諾することはできません。

-
4. 当社および販売店等は、「ソフトウェア」にエラー、バグ等の不具合がないこと、「ソフトウェア」が中断なく稼動すること、「ソフトウェア」がお客様の特定の目的に適合すること、または「ソフトウェア」の使用がお客様および第三者に損害を与えないことを保証するものではありません。
 5. 「ソフトウェア」のご使用にあたり生じたお客様の損害および第三者からのお客様に対する請求については、別途定めがない限り、当社および販売店等に故意または重過失が認められる場合を除き、当社および販売店等は責任を負いません。「ソフトウェア」に関し、請求の原因の如何にかかわらず、当社または販売店等が賠償責任を負う場合の総額は、本製品の販売金額を上限とし、逸失利益、特別損害、拡大損害および間接損害（いずれも予見可能性の有無を問いません。）についてはその賠償の対象から除外されるものとします。
 6. お客様は、「ソフトウェア」を日本国外に持ち出される場合、自己の責任において、日本国内外の輸出管理に関連する法規を遵守するものとします。
 7. お客様は、本注意事項の他、「ソフトウェア」についての取扱説明書の記載を遵守して本製品を使用してください。
 8. 本製品に搭載している OS (Windows 10 IoT Enterprise 2021 LTSC*) のご使用にあたっては、ご使用前に必ず製品に同梱されている「MICROSOFT SOFTWARE LICENSE TERMS」をお読みください。
 9. お客様が、上記各内容をご了承頂けない場合、または上記各内容に違反した場合、当社は「ソフトウェア」の使用を禁止できるものとし、本製品のご使用を中止して頂く場合もございますのでご注意願います。

* 「Windows」は、米国 Microsoft Corporation. の登録商標です。

警告ラベルについて

本製品には作業者に危険を知らせるための警告ラベルが貼り付けられています。ここでは、その警告ラベルの意味と取り扱い上の注意事項について説明します。

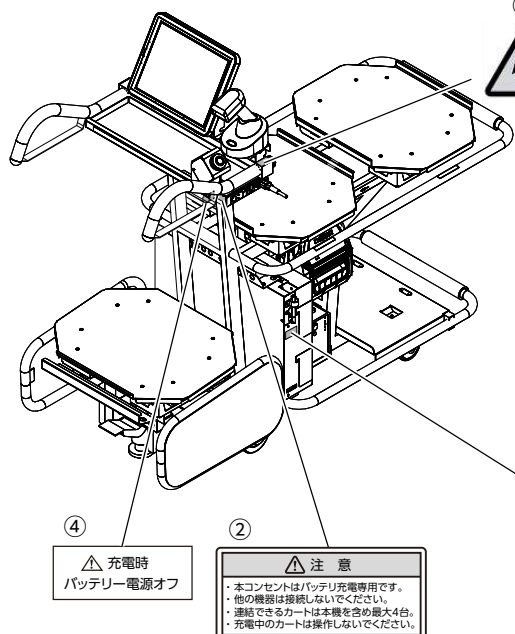
⚠ 注意

これらのラベルはいつもきれいにしておいてください。

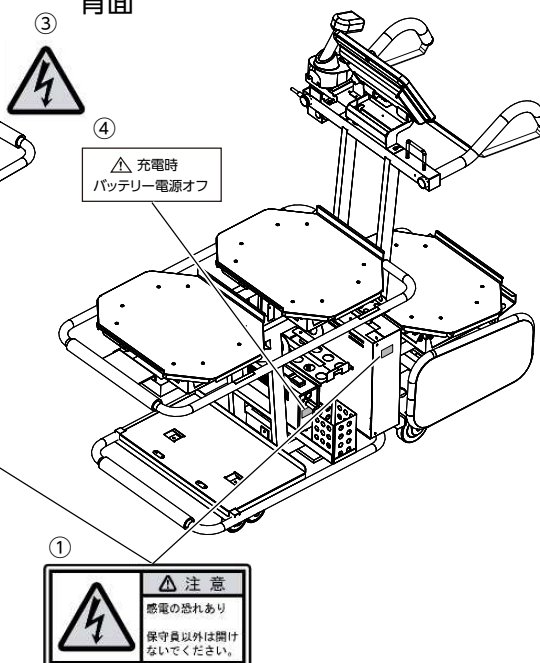
本製品に貼り付けてあるラベルがはがれたり、ラベルに書かれている文字が消えたりしないように、注意してご使用ください。

縦3タイプの場合※

正面



背面



※ 他のタイプの貼り付け位置については、下部の説明をご参照ください。

- ① 感電注意
制御ボックスに貼り付けられています。
保守員以外は開けないでください。
- ② 注意
充電ボックス側面に貼りつけられています。
 - ・ 本コンセントはバッテリー充電専用です。
 - ・ 他の機器は接続しないでください。
 - ・ 連結できるカートは本製品を含め最大4台。
 - ・ 充電中のカートは操作しないでください。
- ③ 感電注意
制御ボックス側面に貼り付けられています。
感電に注意してください。
- ④ 充電時バッテリー電源オフ
本体フレームとバッテリー裏面に貼りつけられています。
充電時、バッテリー電源をオフにしてください。

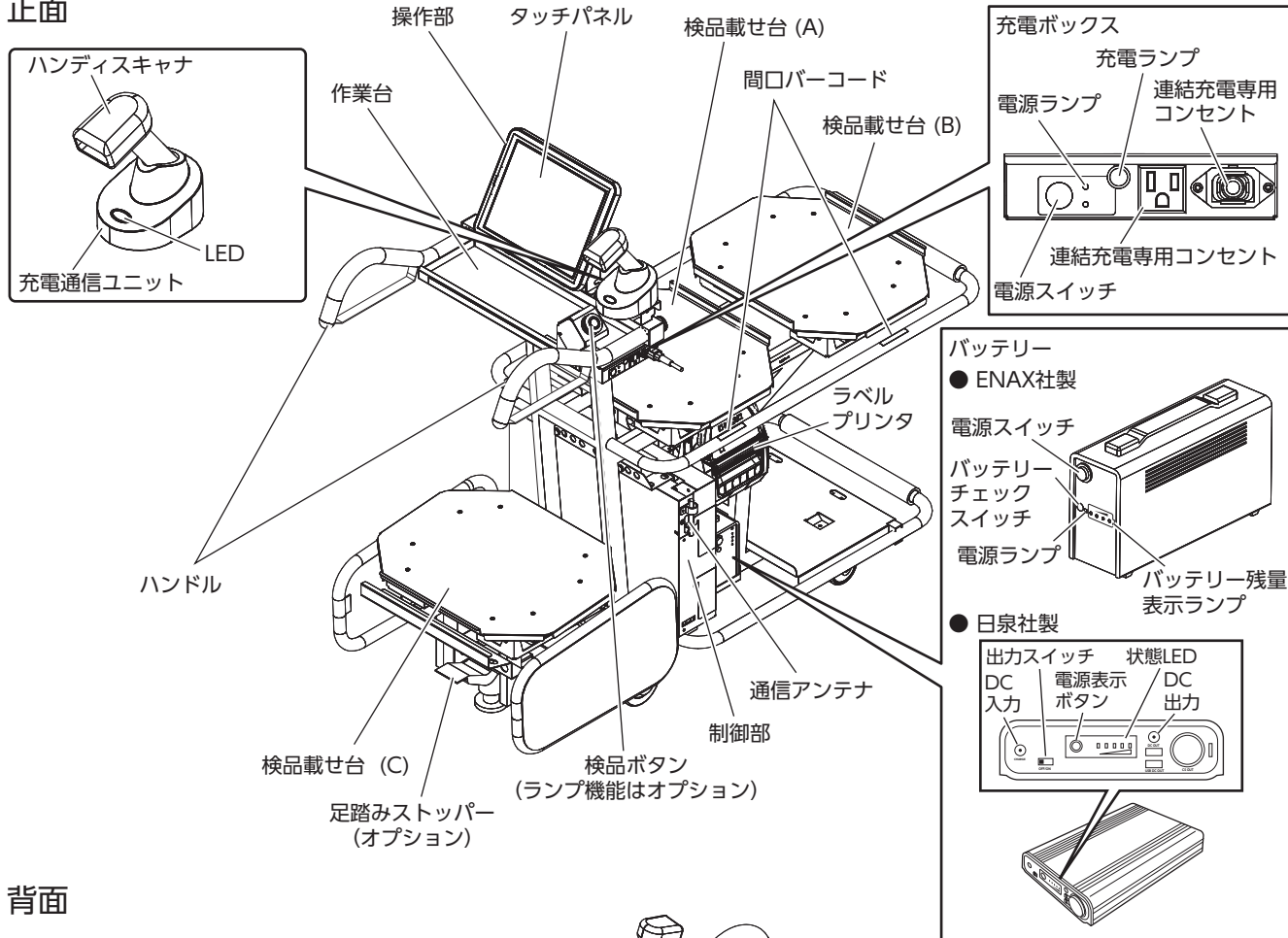
はじめに.....	II
重要なお知らせ.....	III
保証.....	III
電波に関する注意事項.....	IV
本取扱説明書に関して.....	IV
使用上のご注意.....	V
取扱上の注意事項.....	V
充電池の取り扱い.....	VII
ソフトウェアに関するご注意.....	VII
警告ラベルについて.....	IX
目次.....	XI
1. 各部の名称.....	1
2. 附属品の確認 / 消耗品.....	6
2-1 付属品.....	6
2-2 消耗品.....	6
3. カートの充電のしかた.....	7
3-1 バッテリーの連結充電.....	7
3-2 バッテリーの充電確認.....	11
3-3 ハンディスキャナの充電.....	12
4. ラベルのセット.....	13
5. システムの起動と終了.....	15
5-1 システムの起動.....	15
5-2 システムの終了.....	17
6. 日常のお手入れ.....	18
7. トラブルシューティング.....	19
8. 仕様.....	20

1. 各部の名称

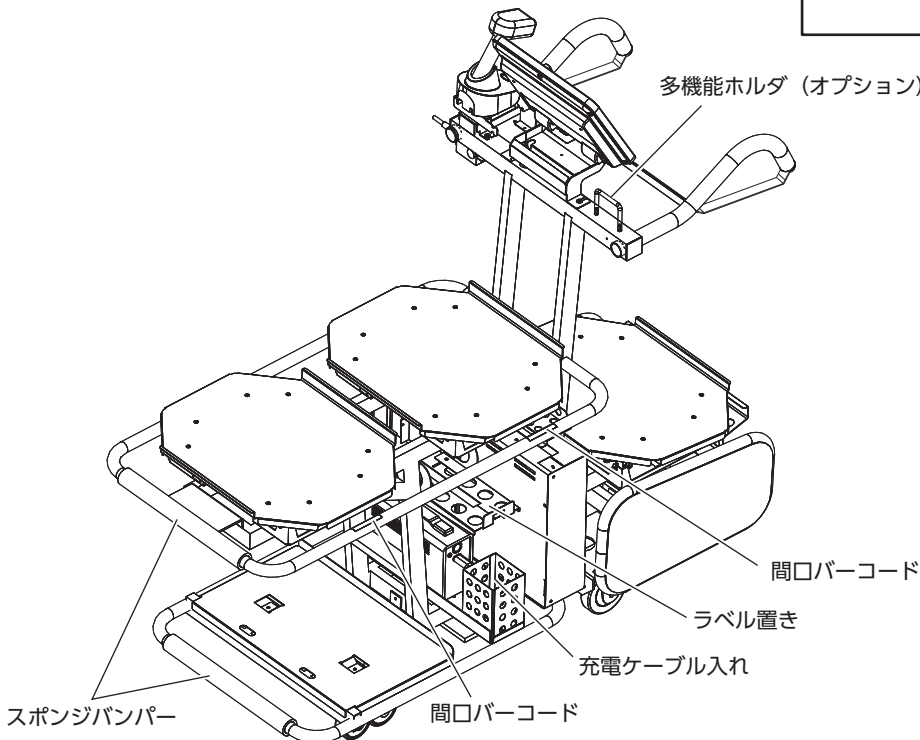
本製品の各部の名称について説明します。
本書は下記の名称を使って説明しますので、ここで各部の名称を理解し、以降のページを読んでください。

● 縦3タイプ

正面

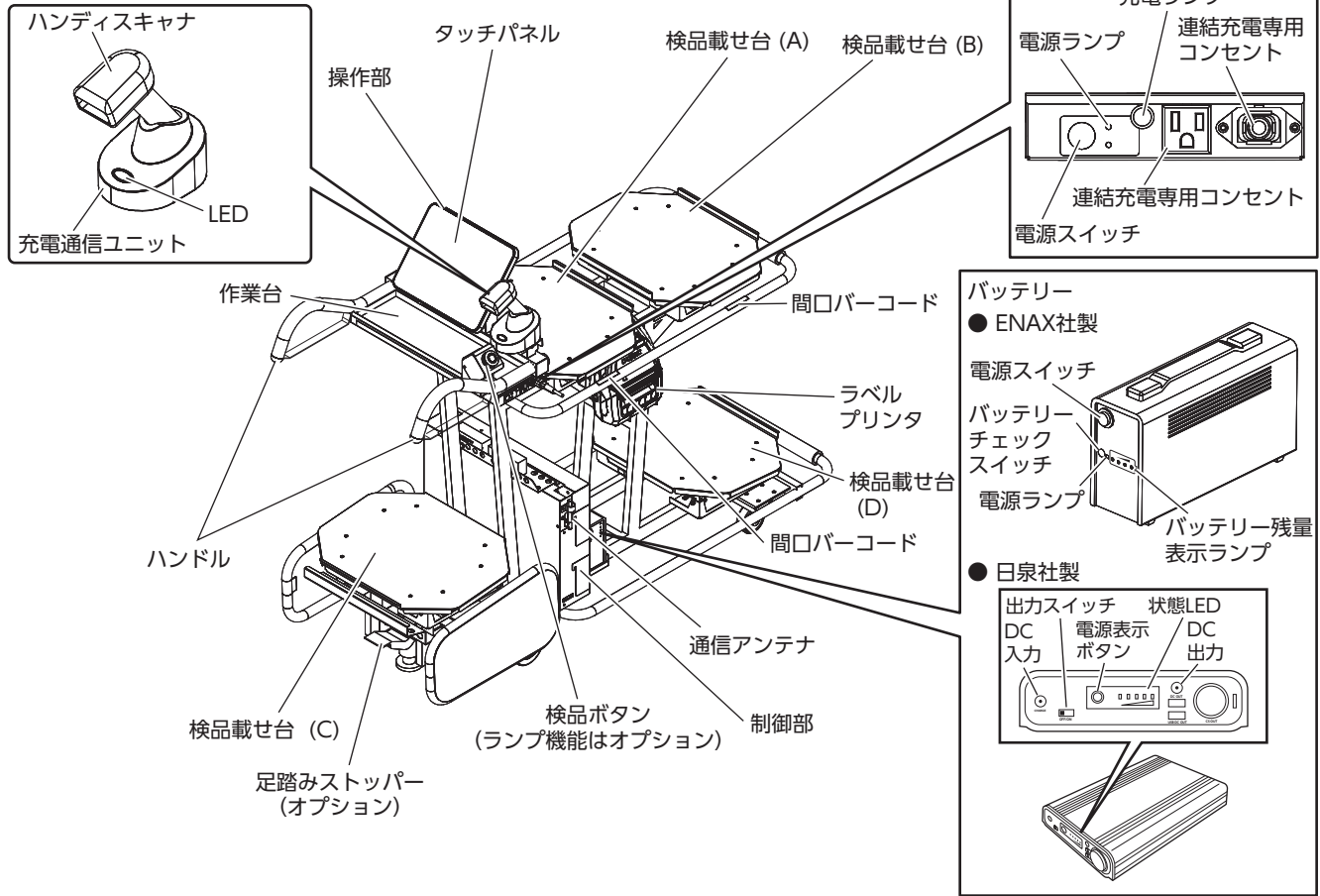


背面

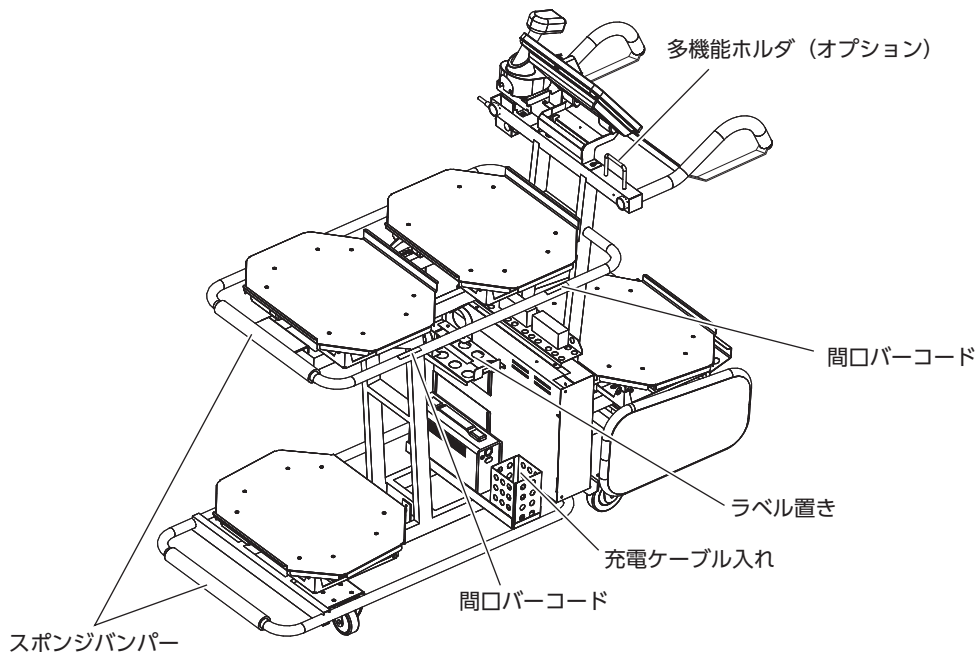


● 縦4タイプ

正面

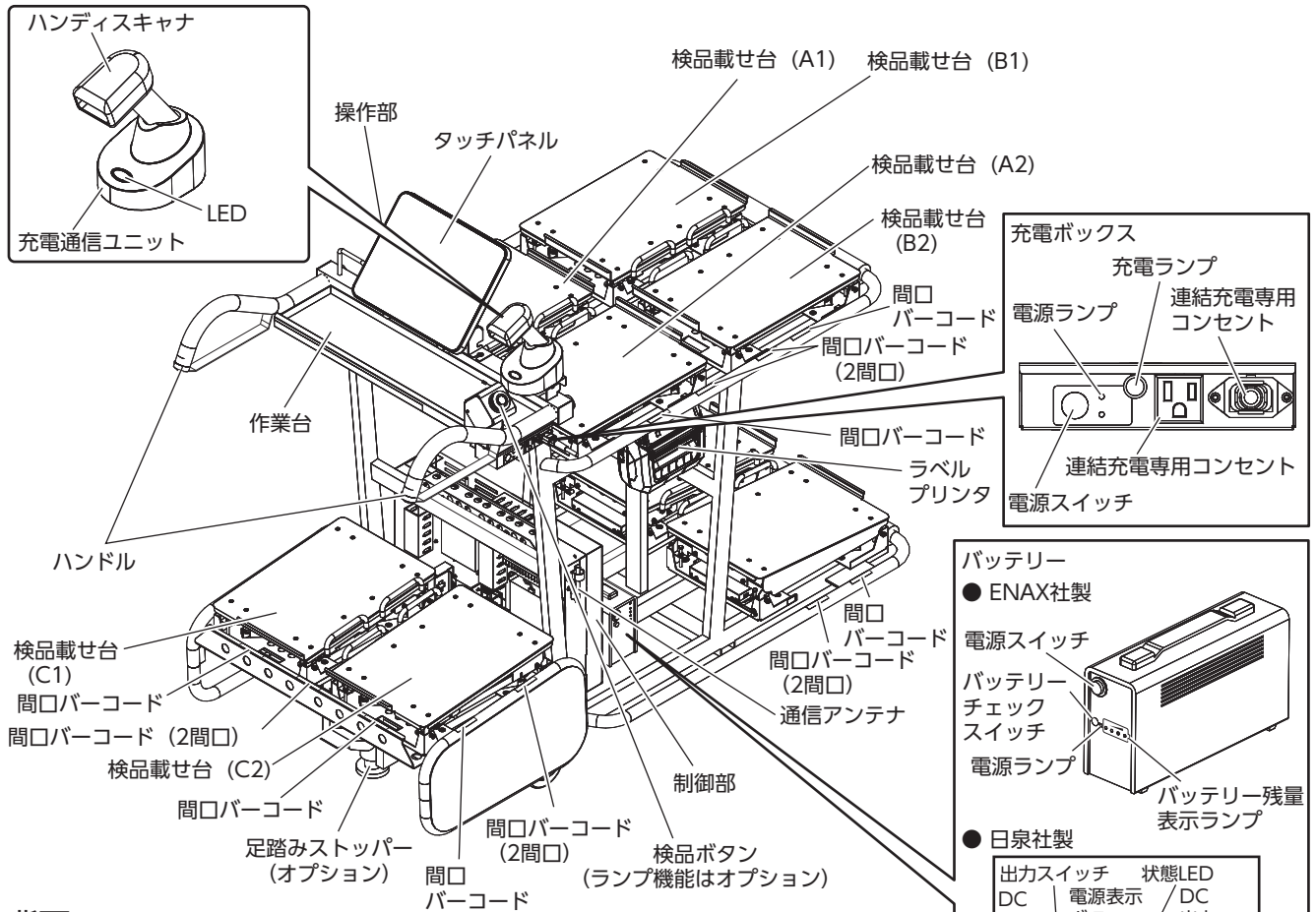


背面

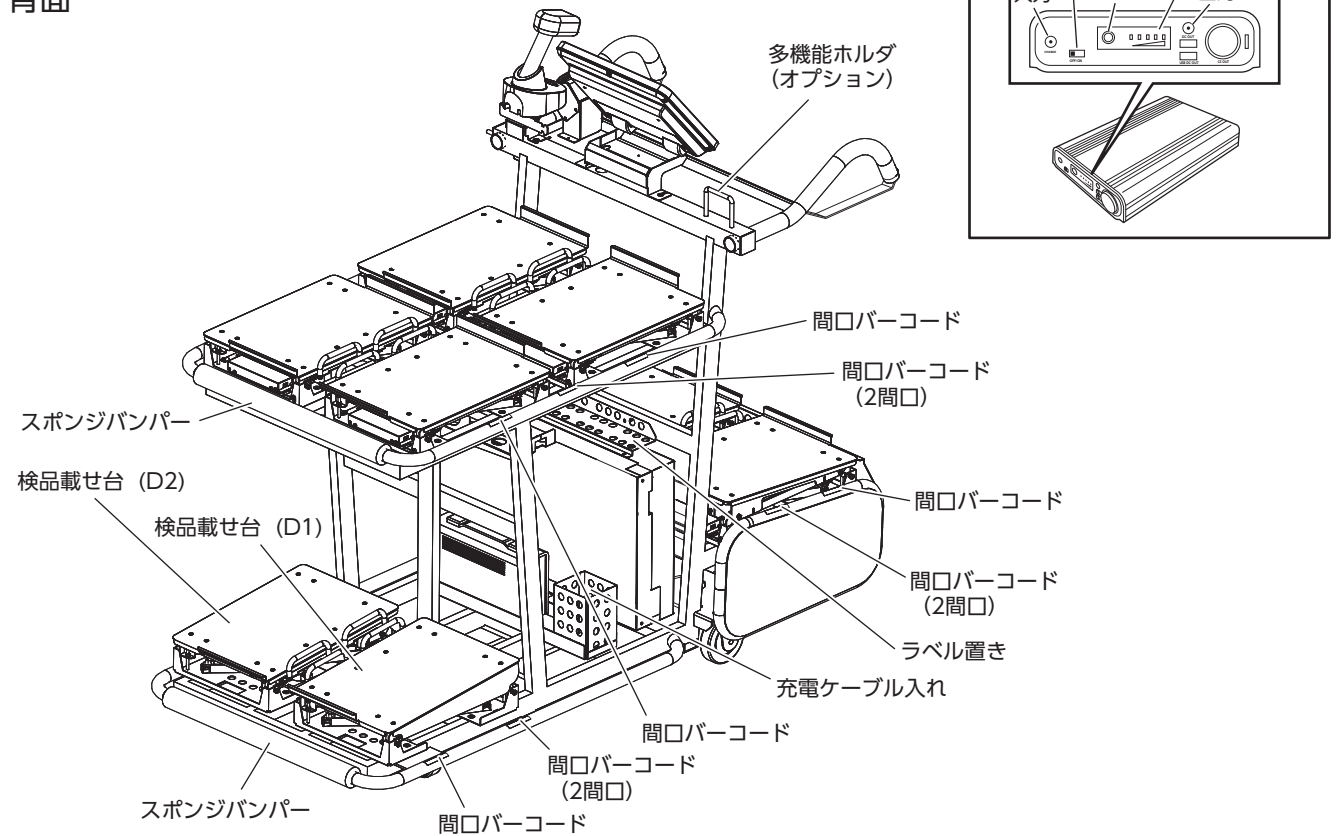


● 縦8タイプ

正面

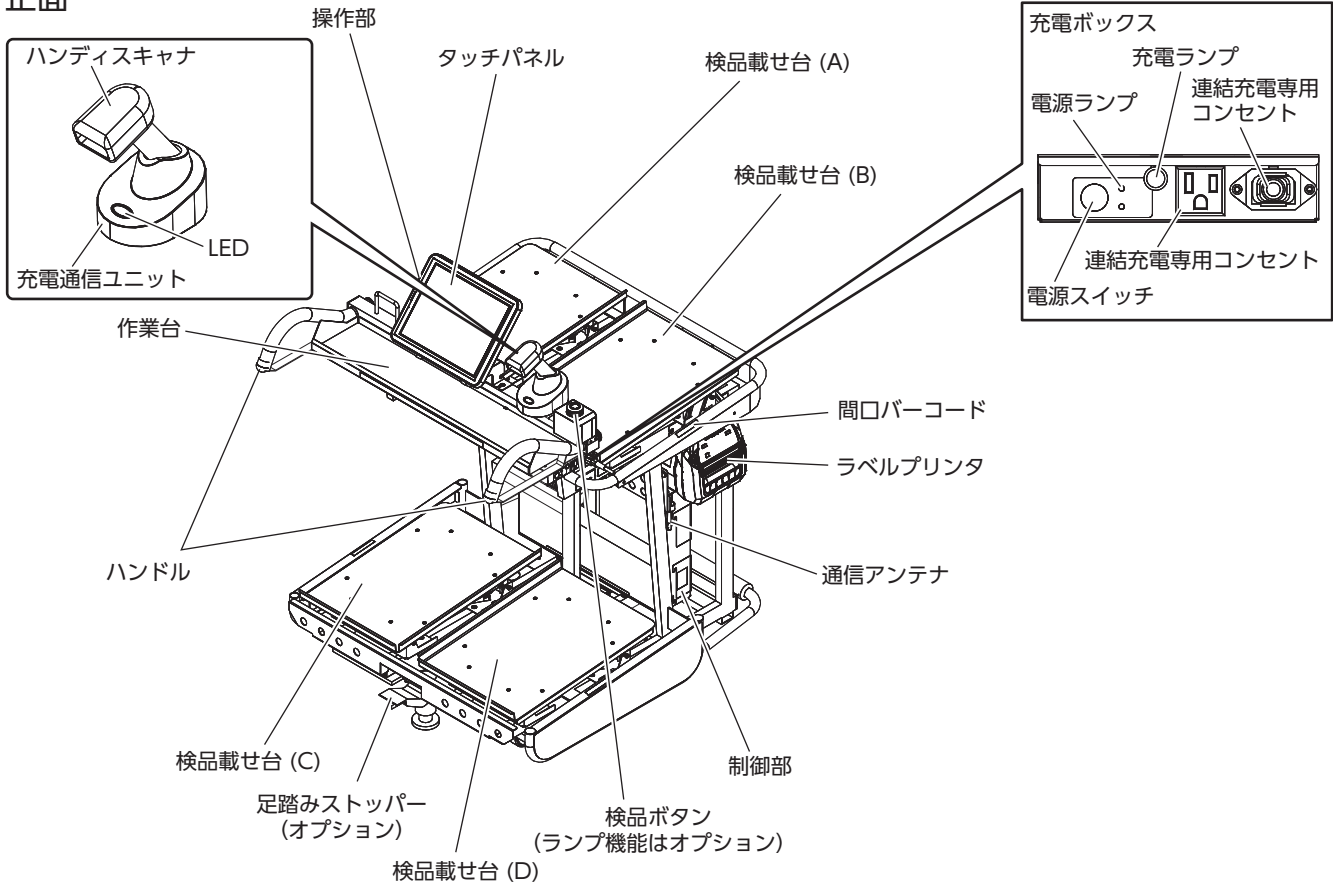


背面

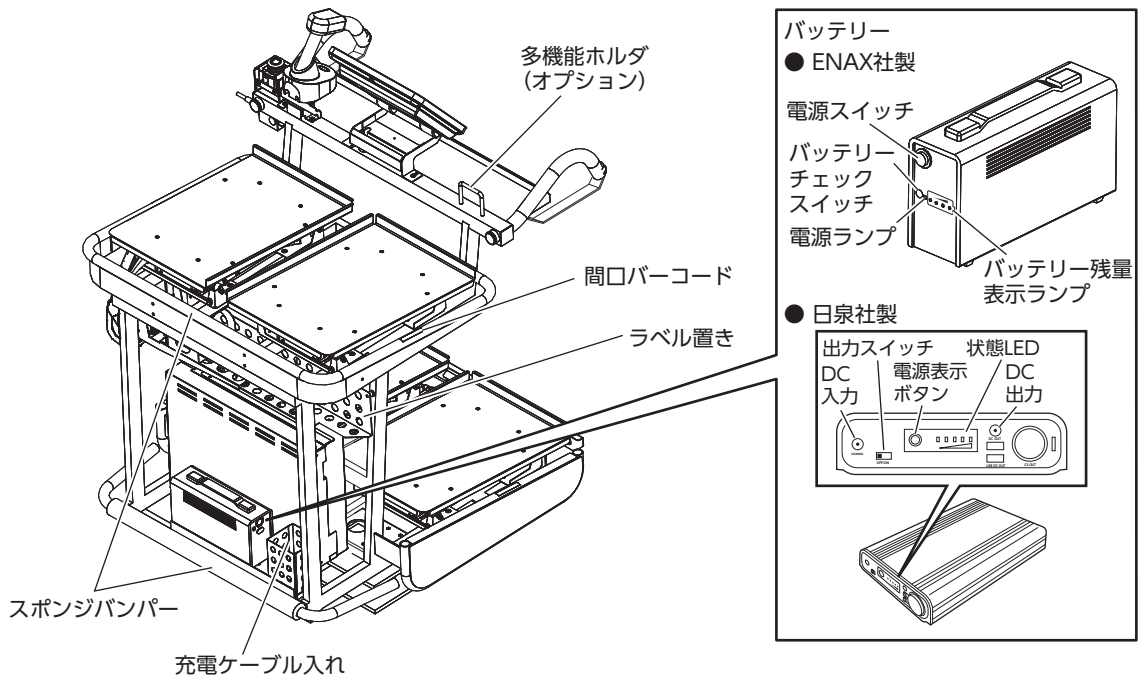


● 横4タイプ

正面

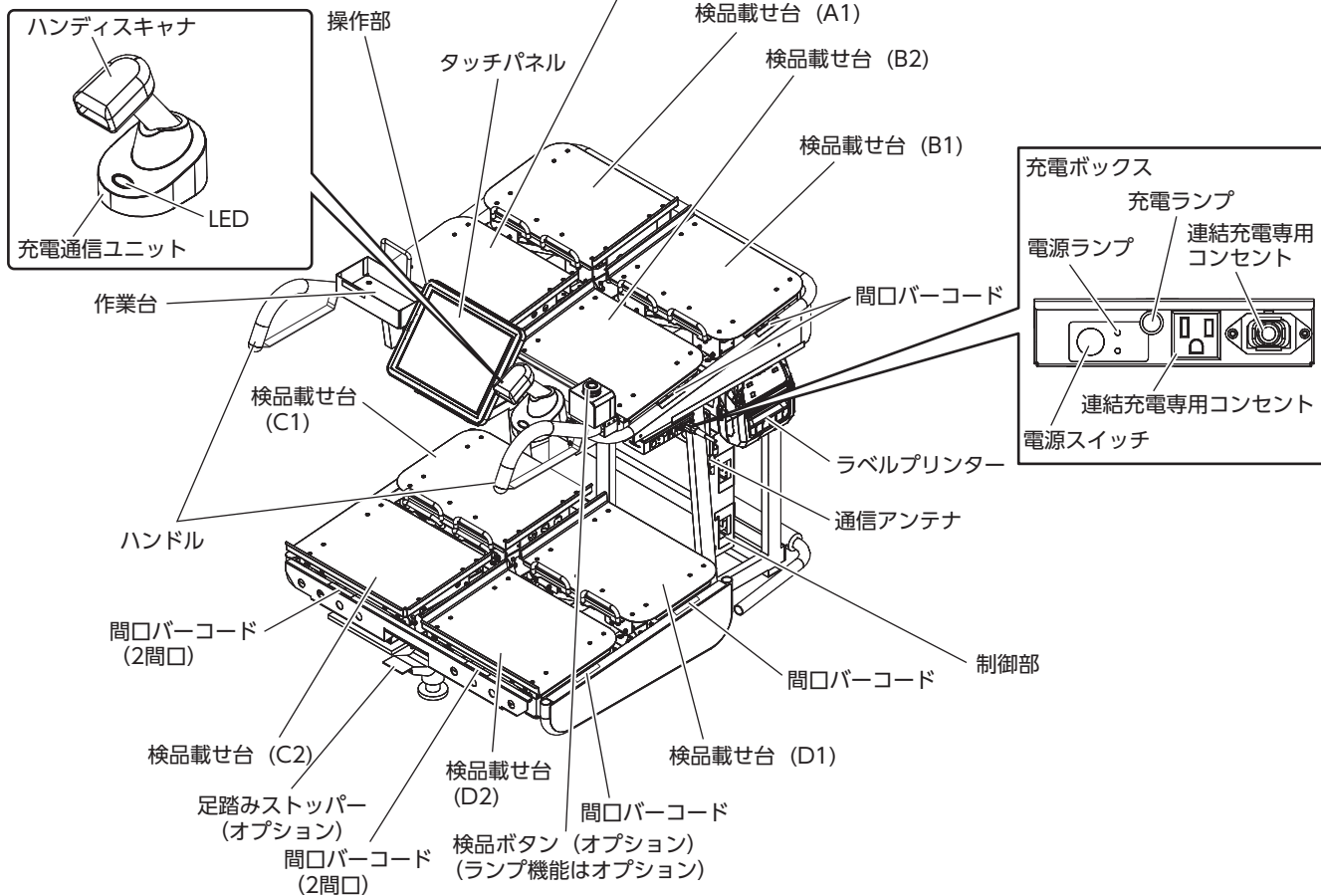


背面

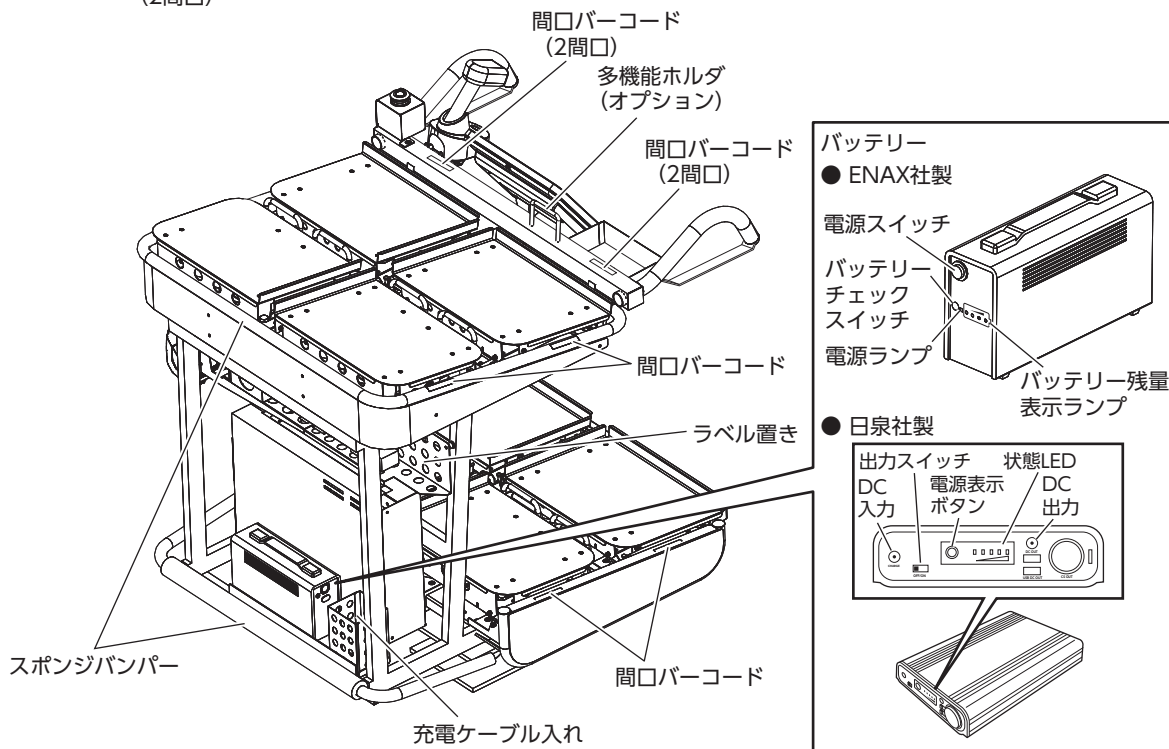


● 横8タイプ

正面



背面



2. 付属品の確認 / 消耗品

2-1 付属品

本製品の納入時に、次の付属品が揃っているか確認してください。
もし、足りないものがありましたら、お買い上げの販売店または当社お客様窓口までお問い合わせください。

- ・充電ケーブル（連結充電仕様するとき）

2-2 消耗品

- ・ラベル
- ・本体用バッテリー
- ・スキャナ用バッテリー
- ・プリンタ用バッテリー
- ・プリンタ用サーマルヘッド
- ・プリンタ用印字ローラ
- ・キャスト
- ・スポンジバンパー

3. カートの充電のしかた

▲ 注意

- ・正しい充電を行っても本製品の使用時間が短くなったときは充電電池の寿命です。使い終わったバッテリーは、本体付属のバッテリーの取扱説明書記載の廃棄方法に従い廃棄して、新しいバッテリーと交換してください。
- ・指定された充電時間を過ぎても充電が完了しないときは充電を中止し、お買い上げの販売店へ連絡してください。

注記

- ・本製品の納入時は、各バッテリーが完全に充電されていません。本製品を初めて使用するときは、システム起動前に必ずフル充電してください。
- ・長期間放置すると自己放電により電圧が低下します。使用する前に必ず充電してください。

3-1 バッテリーの連結充電

本製品が連結充電仕様の場合、付属の充電ケーブルでカートを連結することにより、1つの電力源を使用して最大4台のカートを同時に充電することができます。

▲ 警告

充電時にカートは5台以上連結しないでください。故障の原因になります。

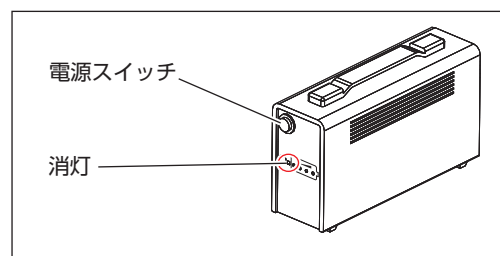
▲ 注意

必ずバッテリー充電専用コンセントを使用して充電してください。指定外の機器を使用すると故障の原因になります。

● ENAX 社製

1. バッテリーの電源スイッチを押して電源「OFF」にします。

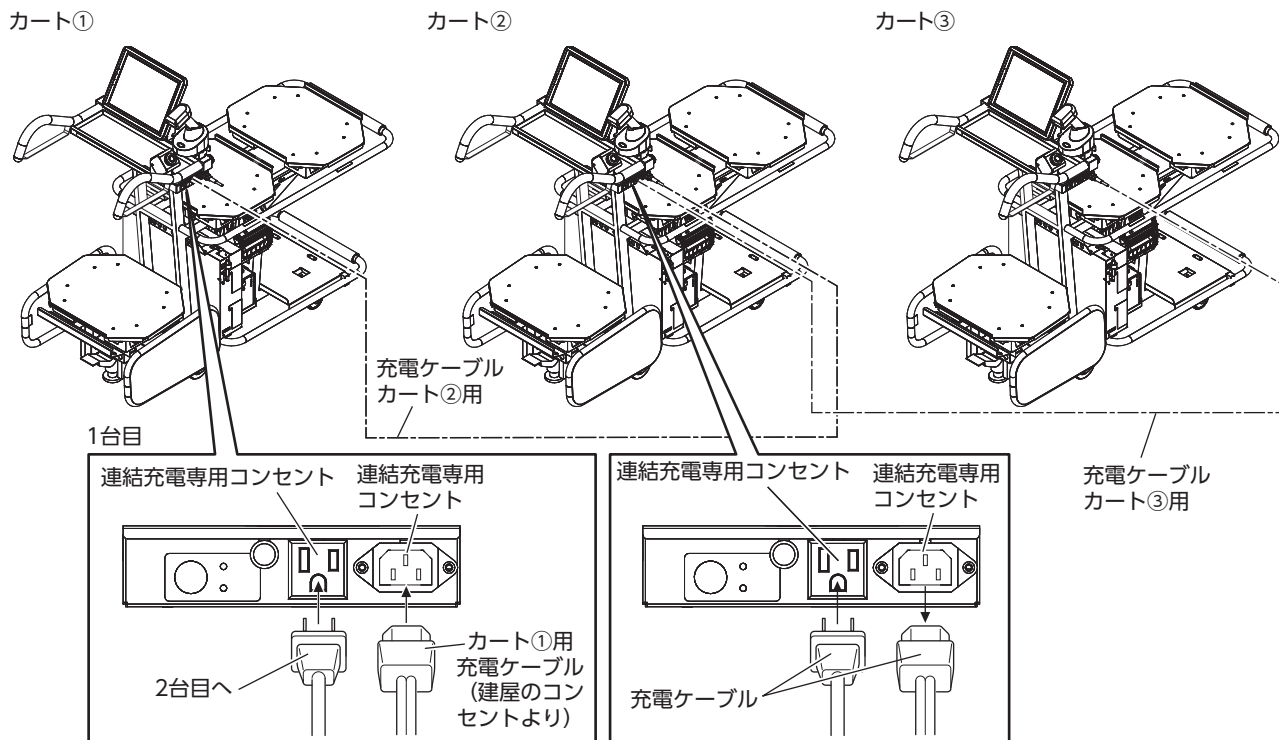
電源ランプが消灯していることを確認します。



2. 充電するカート①を、付属の充電ケーブルで連結します。

連結して充電するカート①のバッテリー電源も「OFF」にしておいてください。

カート連結方法 ※ 4台まで接続可能



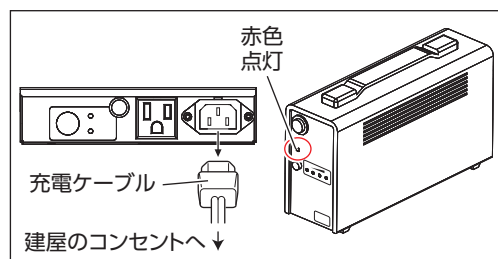
3. 充電ケーブル（カート①用）をカート①のバッテリー充電専用コンセントと建屋のコンセントに接続します。

バッテリーの電源ランプが赤色点灯し、残量に従いバッテリー残量表示 LED が点灯／点滅します。

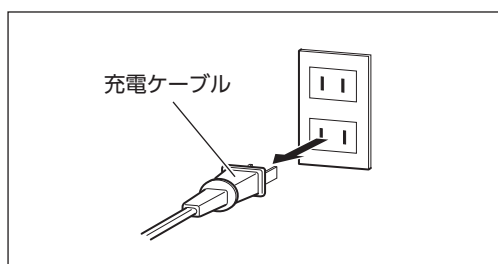
充電が完了すると、電源ランプは赤点灯のままバッテリー残量表示ランプが消灯します。



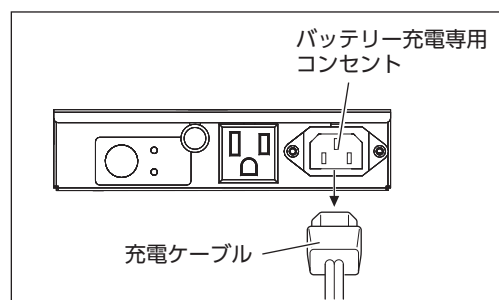
充電時間は空の状態から約 9 時間です。



4. 充電が完了したらカート①の充電ケーブルをバッテリー充電専用コンセントと建屋のコンセントから取り外します。

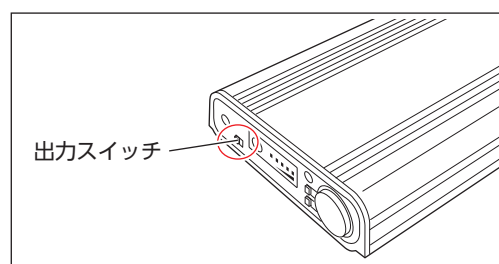


5. カートを連結している充電ケーブルを取り外します。



● 日泉社製

1. バッテリーの出力スイッチを「OFF」にします。



2. 充電するカートを、付属の充電ケーブルで連結します。

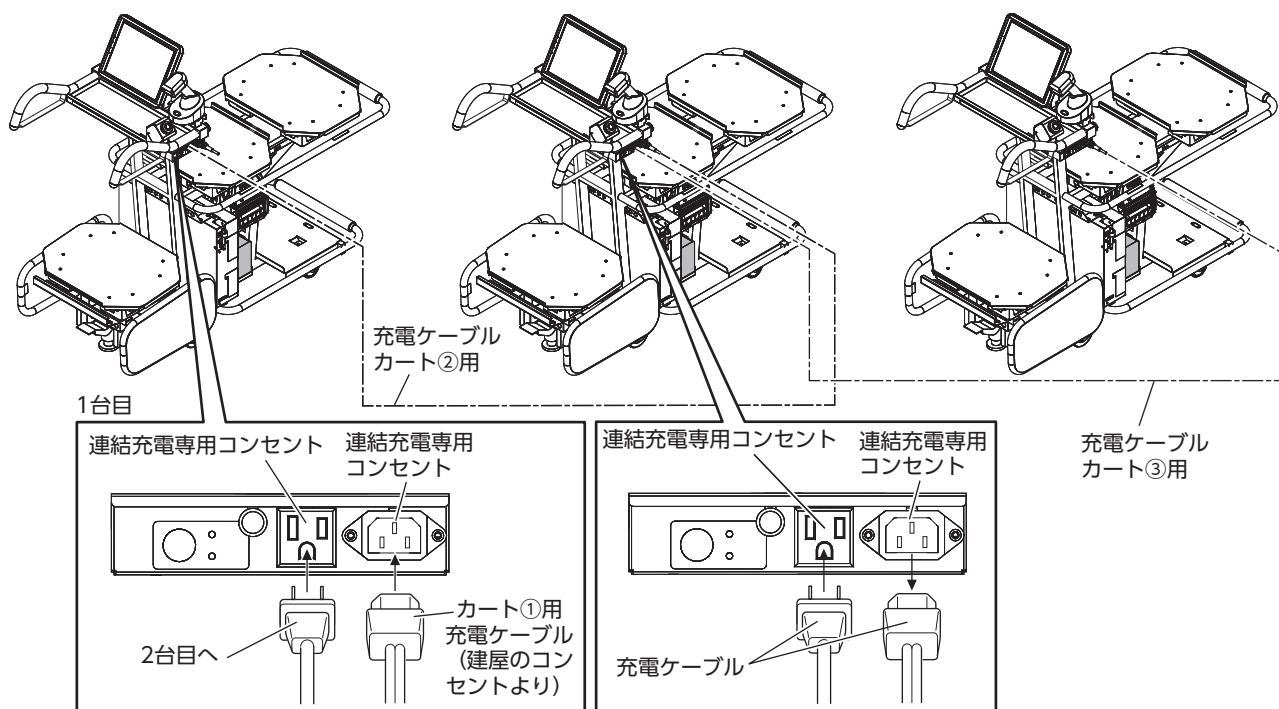
連結して充電するカートのバッテリーの出力スイッチも「OFF」にしておいてください。

カート連結方法 ※ 4台まで接続可能

カート①

カート②

カート③



3. 専用の充電用 AC アダプタをカート①のバッテリーの DC-IN ソケットに接続します。

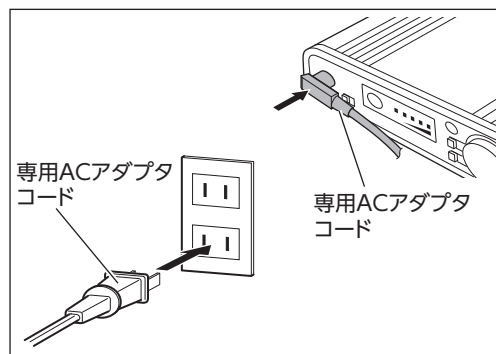
専用の充電用 AC アダプタをバッテリー充電専用コンセントと建屋のコンセントに接続します。

バッテリーの赤色 LED が点灯し、残量に従い緑色 LED が点灯／点滅します。

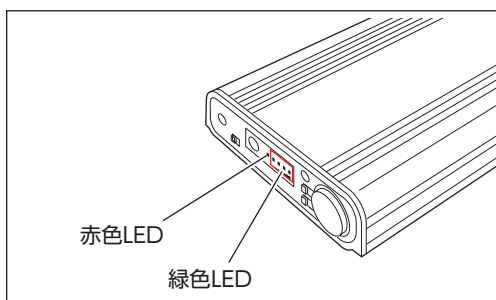
バッテリーが完全に充電されると、4 つの緑色 LED が全て点灯します。



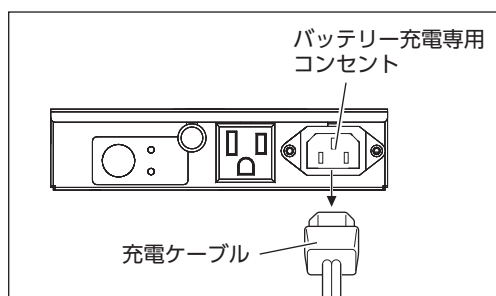
充電時間は空の状態から約 7.5 時間です。



4. 充電が完了したら、専用の充電用 AC アダプタをバッテリー充電専用コンセントと建屋のコンセントから取り外します。



5. カートを連結している充電ケーブルを取り外します。

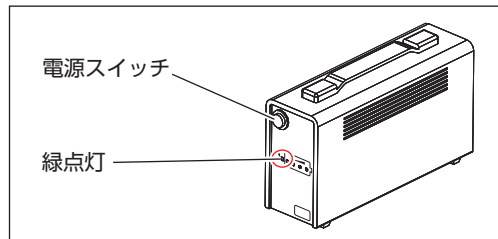


3-2 バッテリーの充電確認

● ENAX 社製

1. バッテリーの電源スイッチを押して電源「ON」にします。

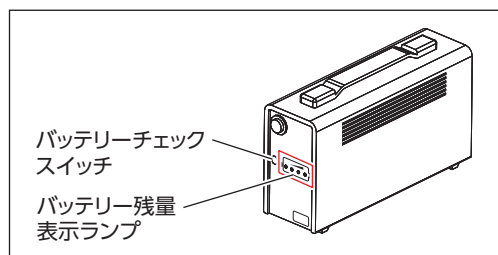
電源ランプが緑色点灯します。



2. バッテリーチェックスイッチを押し、充電状態を確認します。

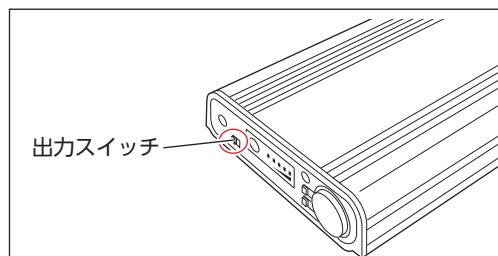
※ バッテリーの残量に応じてバッテリー残量表示ランプが点灯／点滅します。

充電量が少ないときは、前項「バッテリーの充電」の説明にしたがってバッテリーを充電してください。



● 日泉社製

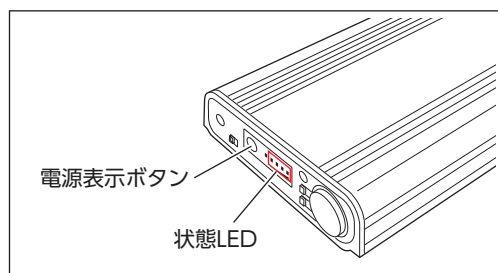
1. バッテリーの出力スイッチを「ON」にします。



2. 電源表示ボタンを押し、充電状態を確認します。

※ バッテリーの残量に応じて状態LEDが点灯／点滅します。

充電量が少ないときは、前項「バッテリーの充電」の説明にしたがってバッテリーを充電してください。

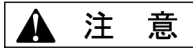


3-3 ハンディスキャナの充電



警告

充電通信ユニットの充電端子に金属などを接触させないように注意してください。
火災、故障の原因になります。



注意

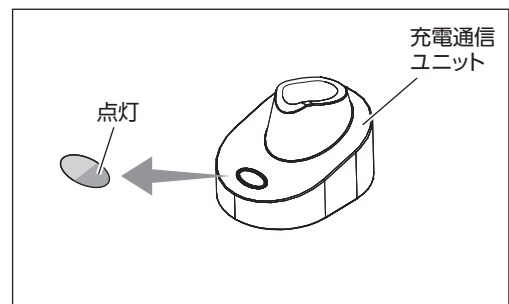
必ず専用の充電器を使用して充電してください。
指定外の機器を使用すると故障の原因になります。



参考

バッテリーの交換方法については、本体付属のハンディスキャナの取扱説明書をご覧ください。

1. 充電通信ユニットの電源 LED が点灯していることを確認します。



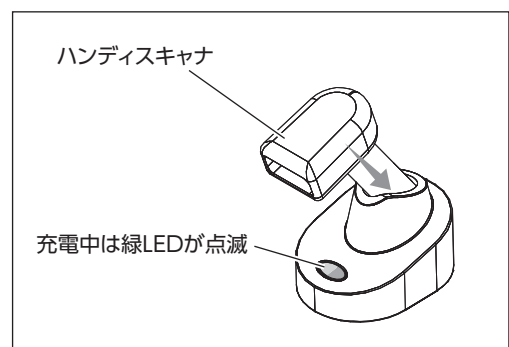
2. ハンディスキャナを充電通信ユニットにセットします。充電通信ユニットの緑 LED が点滅していることを確認します。

充電が完了すると、充電 LED が点灯します。



参考

充電時間は空の状態から約 4.5 時間です。

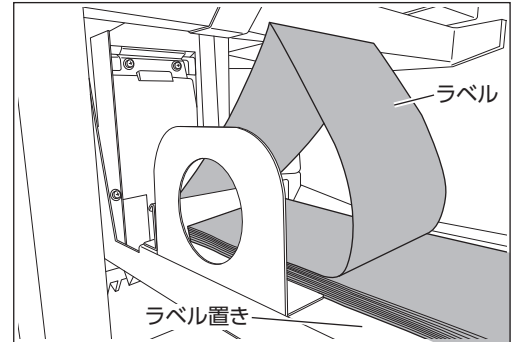


4. ラベルのセット

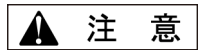
ここでは、バーコードプリンタへのラベルのセット方法について説明します。
ラベルはシステムを起動させる前にセットします。

注 記 | ラベルセットの詳しい手順は、本体付属のプリンタの説明書をご参照願います。

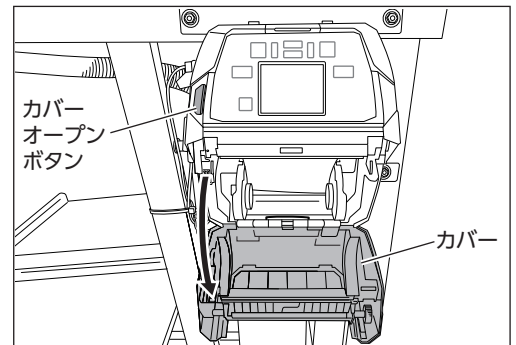
1. ラベル置きにラベルをセットします。



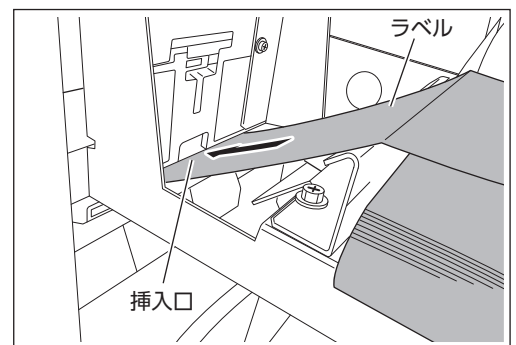
2. プリンタのカバーオープンボタンを押して トップカバーを開けます。



勢いよく開きますので、カ
バーを手で支えて開いてく
ださい。

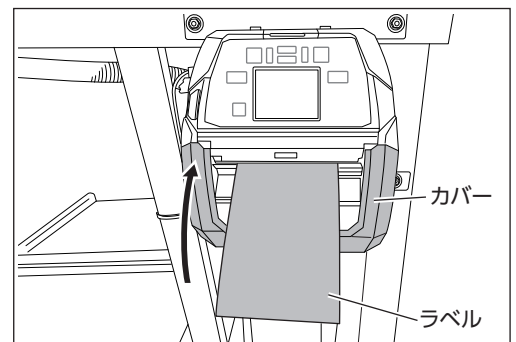


3. プリンタ底面の挿入口からラベルを挿し入れ ます。



4. ラベルの先端が外に出ていることを確認し、 トップカバーの左右両端を押して、閉じます。

“カチッ”と音がするまでしっかり閉じます。



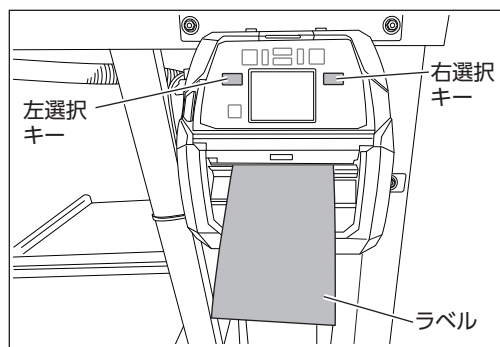
5. オフライン状態で右選択キーを押して用紙を送ります。

左選択キーを押してオンライン状態にします。

頭出しのために送り出されたラベルを取り除きます。



電源 OFF の場合は、電源を ON にしてから操作してください。



5. システムの起動と終了

ここでは、システムを起動させるとき、および終了させるときの手順について説明します。

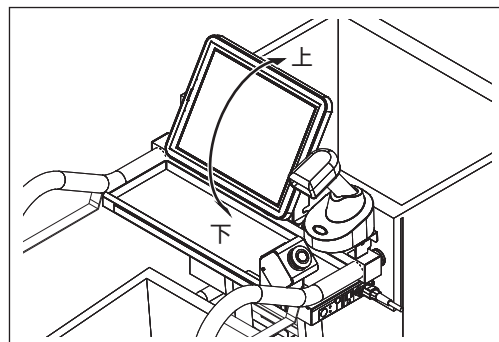
5-1 システムの起動

▲ 注意 | バッテリーの電源ケーブルを取り外してから起動してください。

1. 操作部を見やすい角度（上下）に調整します。

▲ 注意

調整時に操作部後面のケーブルを引っ張らないように注意してください。ケーブル内で断線する恐れがあります。



2. ●ENAX 社製
バッテリーの電源スイッチを押して電源「ON」にします。

電源ランプが緑色点灯し、周辺機器（ハンディスキャナ）の電源が「ON」になります。

●日泉社製
バッテリーの出力スイッチを「ON」にします。

赤色LEDが点灯し、周辺機器（ハンディスキャナ）の電源が「ON」になります。

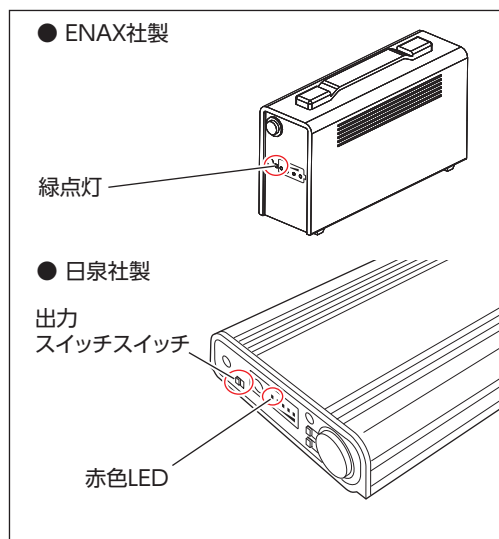
● ENAX社製

緑点灯

● 日泉社製

出力
スイッチスイッチ

赤色LED



3. ●ENAX 社製
バッテリーチェックスイッチを押し、充電状態を確認します。

●日泉社製
電源表示ボタンを押し、状態LEDを確認します。



参照 | バッテリーがフル充電されていない場合は、「3.1 バッテリーの連結充電」を参照してバッテリーを充電してください。

● ENAX社製

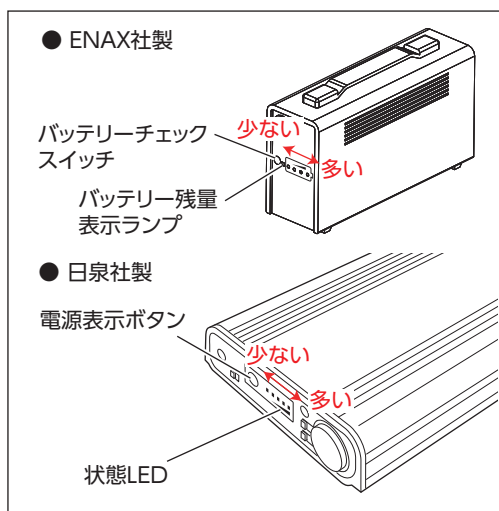
バッテリーチェック
スイッチ

バッテリー残量
表示ランプ

● 日泉社製

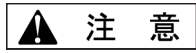
電源表示ボタン

状態LED

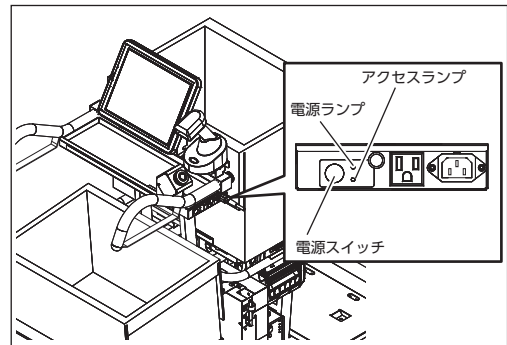


4. 充電ボックスの電源スイッチを押して電源「ON」にします。

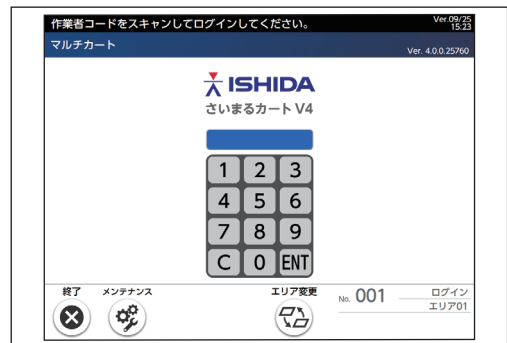
電源ランプが青色点灯し、アクセスランプが赤色点滅します。



電源投入時は上位サーバー側が立ち上がっている状態で電源を「ON」にしてください。



上位サーバとの通信が開始され、正常であればログイン画面が表示されます。



5-2 システムの終了

1. 「終了」キーをタッチします。

シャットダウン確認画面が表示されます。

2. 「はい」キーをタッチします。

装置の電源が「OFF」になります。

主電源スイッチの電源ランプの青色LEDが
消灯します。

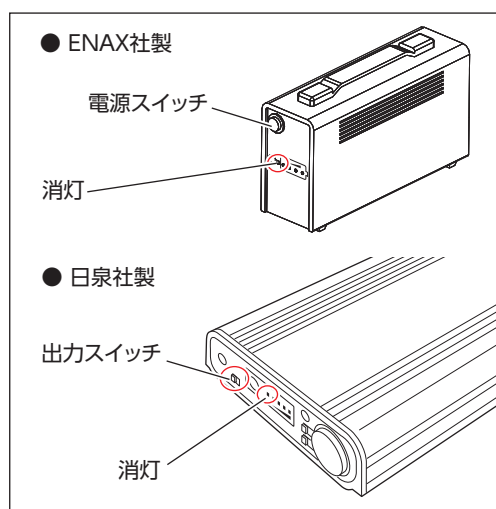


3. ●ENAX社製 バッテリーの電源スイッチを押して電源 「OFF」にします。

電源ランプが消灯していることを確認しま
す。

●日泉社製
バッテリーの出力スイッチを「OFF」にしま
す。

赤色LEDが消灯している事を確認します。

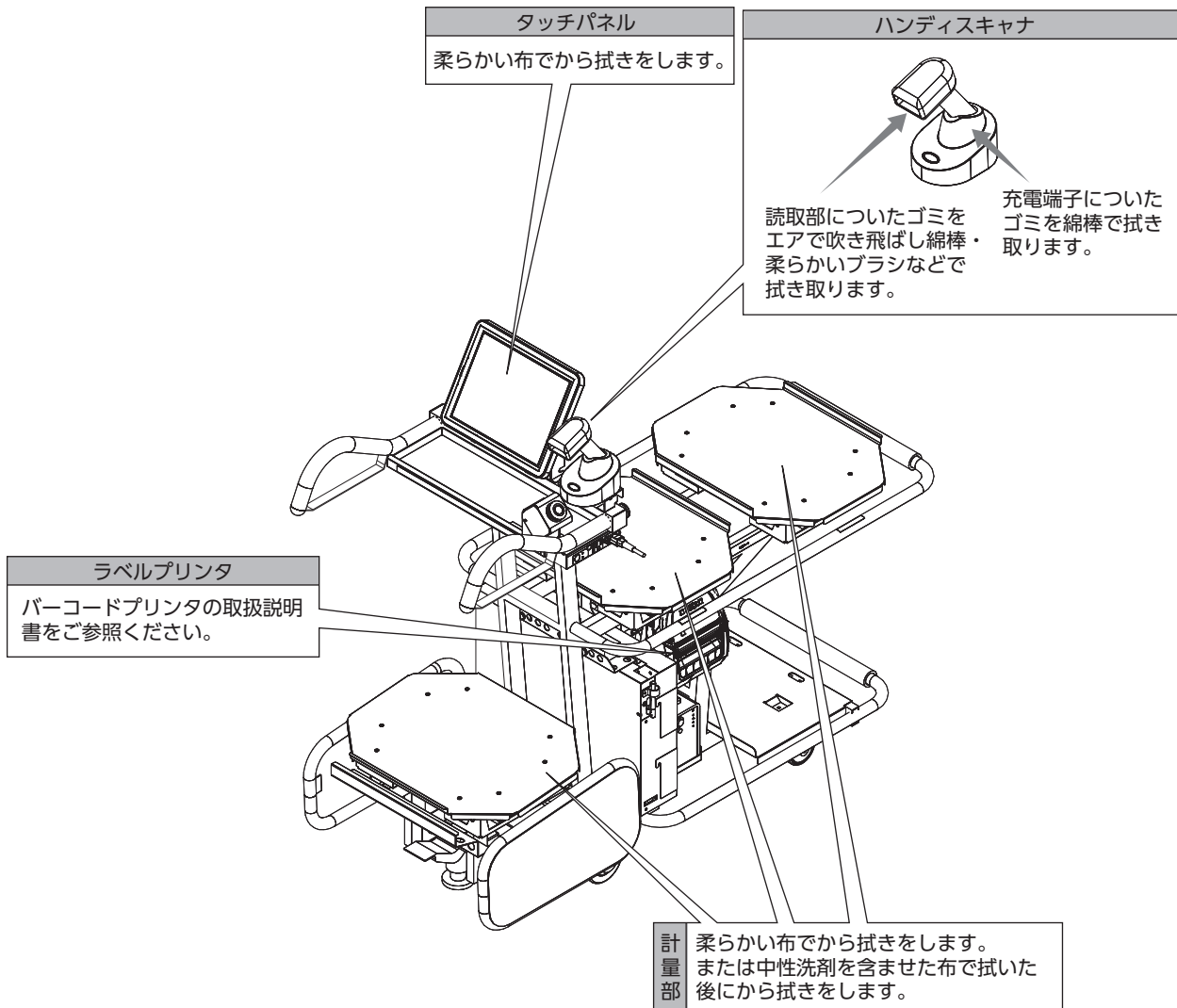


6. 日常のお手入れ

本製品を末永くお使いいただくために、またトラブルや故障を未然に防止するためにも日常のお手入れが必要です。作業後は毎日清掃して、常に清潔を保つようにしてください。

⚠ 注意

- 日常のお手入れを行うときは、必ずバッテリーの電源を「OFF」にして電源ケーブルを取り外してから作業をおこなってください。
また、作業直後はプリンタ内部の部品が高温になっているため、十分に冷めてから作業してください。
- 本製品に直接水をかけないでください。故障の原因になります。



7. トラブルシューティング

「故障かな?」と思ったときは修理を依頼する前に次のことを確認してください。
それでも異常や故障と思われるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

エラー画面	原因	処置
<p>メインバッテリーからの電源が切れました。 バッテリーを交換して下さい。</p> <p>原因を確認して下さい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. メインバッテリーのスイッチが切れている。 2. 充電が無くなっている。 <p>メインバッテリーのスイッチを入れるか、バッテリーを交換して下さい。 残り、15分で、サブバッテリーは切れます。</p> <p>サブバッテリー残り </p> <p>閉じる</p> <p><small>※サブバッテリー残り時間は目安です。</small></p>	<p>バッテリーの電源が「OFF」 になっています。</p>	<p>バッテリーの電源を「ON」に してください。</p>
	<p>メインバッテリーの残量があり ません。</p>	<p>メインバッテリーを充電する か、充電済みのバッテリーと 交換してください。</p>

8. 仕様

商品名	さいまるカート V4		
計量部	最大積載量	30kg (縦3タイプ・縦／横4タイプ) 15kg (縦／横8タイプ)	
	最小検品単量	10 g	
	最小表示値	1 g	
	表示分解能	1/30000	
	計量精度	1/3000	
	対応オリコン寸法	51φオリコン (幅530×奥行366×高さ335mm) ※ただし、仕様により異なる。	
操作部	表示方式	12.1 インチTFT カラー液晶タッチパネル 1024× 768 dot (XGA) ※1	
操作制御部	メインメモリ容量	2 GB	
	プログラム容量	16 GB	
	OS	Windows 10 IoT Enterprise 2021 LTSC	
バッテリー	使用電池	リチウムイオン2次電池	
	出力電圧	DC24 V	
	充電部入力 電圧	AC100 V 50/60 Hz	
	充電時間 ※2	9時間以内 ※3	
	最大出力電流 ※2	2A ※3	
	定格電池容量	356Wh	
	サブバッテリー使用電池	ニッケル水素2次電池	
	標準使用可能時間 ※2	メインバッテリー : 約10時間 サブバッテリー : 約15分	
ハンディスキャナ	使用電池	リチウムイオン2次電池	
	読み取り可能バーコード	EAN-13/8 (JAN 13/8)、ITF、NW 7、 CODE 39、CODE 128、GS 1 DataBar	
その他	本体質量	縦3タイプ: 約46.4kg 縦4タイプ: 約51.8kg／横4タイプ: 約56.5kg 縦8タイプ: 約77.0kg／横8タイプ: 約77.2kg	
	外形寸法	縦3タイプ: 幅533 × 奥行1398 × 高さ1250mm 縦4タイプ: 幅533 × 奥行1508 × 高さ1250mm 横4タイプ: 幅829 × 奥行 988 × 高さ1250mm 縦8タイプ: 幅680 × 奥行1461 × 高さ1250mm 横8タイプ: 幅829 × 奥行1045 × 高さ1017mm	
	使用環境	温度: 5~35 °C 湿度: 30~80 % (結露なきこと)	
	オプション	足踏みストッパー	
		検品スイッチ (横8タイプの場合) ※横8タイプ以外は標準搭載	
検品スイッチ点灯ランプ			
多機能ホルダ			
	目盛りシール (横8タイプ以外に対応)		

※ 外観・仕様は改善のため予告なく変更することがありますので、予めご了承下さい。

※ 1 描画エリアは 1024 x 766 dot

※ 2 ENAX 社製の場合

※ 3 日泉社製の場合、充電時間は 7.5 時間未満、最大出力電流は 4A

メモ

Lined writing area with horizontal dashed lines.



本 社	京都市左京区聖護院山王町44番地	〒606-8392	TEL.(075)751-7104 (直)
東京支社	東京都板橋区板橋1丁目52番1号	〒173-0004	TEL.(03)3962-6201 (直)

取扱店
